

お店の情報誌 **ことみせ** 3月号配布中

今号の特集は「日本酒、あれこれ」

稲作文化の日本において、お米で造られる日本酒は、単なる嗜好品ではなく我々の生活と切り離せないものです。今号の特集では、杉玉のあるお店や角打ちができるお店、魅力的な酒器を販売するお店など、日本の酒文化を気軽に楽しめるお店をご紹介します。冊子にはお得な「ことみせくーぽん」がついています【冊子配布場所】区役所、各出張所、区内都営地下鉄7駅パンフレットラック等 ☎ 経済課商業振興係 ☎ 3647-9502、FAX 3647-8442、ことみせ事務局 ☎ 5875-9583 HP <https://kotomise.jp/>



▲この表紙が目印

カンボジアへ楽器を寄贈



ご家庭で不用になった けん盤ハーモニカを募集

▲寄贈された楽器を演奏する現地のこどもたち

区では、江東区海外リサイクル支援協会(NGO)、JHP・学校をつくる会(認定NPO法人)と協働して、学校で不用となった机・イスや、区民の皆様から寄贈されたけん盤ハーモニカをカンボジアへ贈る「海外支援事業」を行っております。

ご家庭で不用なけん盤ハーモニカがございましたら、ぜひお寄せください(区役所までの運搬経費は自己

負担をお願いします)。

楽器はきれいに清掃し、音が出ることを確認してください。吹口やパイプ等が欠けているものはご遠慮ください。

☎ 区内在住の方 締 5/29(金) 場
☎ 清掃リサイクル課(区役所隣防
災センター6階4番) ☎ 3647-9181、FAX
5617-5737

香取小学校 新校舎完成



▲普通教室を南側に配置した明るい新校舎

平成30年7月から改築工事を行ってきた香取小学校(亀戸4-26-22)の新校舎が完成し、児童は4月から新しい校舎での生活をスタートさせます。改築にあたり、本区4校目のワークショップを実施し、児童・教職員・PTA・地域住民代表の意見を取り入れました。新校舎は4階建てで、校舎の中心となる南西部は、吹き抜け空間を取り入れた図書室に、和室という新たなエッセンス

を加えたレイアウトとなっています。正門は、以前の明治通り側から南側に変更し、安全面に配慮しました。また、校庭は雨天後の水はけ、粉塵の影響等を考慮し、ゴムチップ舗装で整備しています。みんなで考えた校舎が、地域の顔として活用されるよう期待しています。

☎ 学校施設課施設管理係
(3647) 9173
FAX (3647) 8547

みんなで考えた新校舎を
「地域の顔」に

東京都中学校体操競技選手権大会 個人総合 2位

荻野英之助くん(第二南砂中3年)



▲目標の選手は橋本大輝選手!

部活動のほか、所属クラブでも練習を重ねてきたという荻野くん。昨年の夏に行われた大会で見事2位に輝きました。3年間の集大成となる大会を終え、「ノーミスで納得いく演技ができた」と語ります。中学校で選手として一番成長したところについて「結果が出なくても、次につながるように新しい技や苦手なことの練習をコツコツと続けられるようになったこと」という荻野くん。「日本代表に入って、いろいろな大会で活躍すること」が今後の目標と話してくれました。



東京都中学校体重量別柔道選手権大会 女子52kg級 3位

新堀愛海さん(深川第三中3年)



▲目指せ、インターハイ出場

部長として苦労しながらがんばってきた新堀さん。夏の大会で見事3位になりました。「優勝したかった。もっと練習をしておけばよかったと後悔している」と大会を振り返ります。柔道のやりがいについて「小さな試合でも大きな試合でも勝って、自信をつけること」と語る新堀さん。週6日道場や教室での練習のほか、休日にも高校で練習をしたり、自主トレをしてきたそうです。今後は「毎日小さな目標を持ち、練習を続けていきたい。両親や先生方、応援してくれる人に恩返しをしたい」とさらなる成長を目指します。

深川第三中 全国中学校水泳競技大会 女子4×100mメドレーリレー 7位

女子個人メドレー400m 1位 200m 4位 有川萌結さん(3年)

東京都中学校選手権水泳競技大会

女子バタフライ200m 1位 100m 2位 全国大会出場 飯島夕貴さん(3年)

深川第三中水泳部が、夏の大会のリレーと個人種目で大活躍。リレーについては「前回大会と同じ成績を残すことができて、メンバーに感謝している(南雲さん)」調子を整えなくて悔しかったが、入賞することができてうれしい。メンバーに感謝したい(松井さん)」など、仲間への想いを口にします。また、個人種目でも活躍した2人は「前回大会では400mで3位だったので1位になること、ナショナル選手標準記録を突破することが目標でした。どちらも達成す

ることができてうれしい(有川さん)」(「全国大会の200mで9位になり」記録、順位ともに前回大会と変わらなかったため、ただただ悔しい気持ち(飯島さん)」と話します。4人とも、スポーツクラブなどで、水中練習や陸上トレーニングを重ねてきました。「世界大会で活躍し、たくさんの人から応援される選手になる(有川さん)」(「インターハイに出場したい(飯島さん、南雲さん、松井さん)」と、卒業後、大きな目標に向かう4人のさらなる活躍が楽しみです。



▲それぞれの目標に向けて(左から飯島さん、有川さん、南雲さん、松井さん)

こうとう区報は発行日から3日かけて郵便ポストへお届けしています

ご家庭・事業所等で配布が必要ない場合や、配布部数の変更を希望される場合は、全戸配布コールセンター(平日および配布日の9:00~19:00) ☎ 6868-4059へ 読み終わった区報は古紙回収へ

TOKYO 2020
オリンピック・パラリンピックを
成功させよう!